



# その「物語」の物語。

“ペログリ”的複眼思考の味わい vol.055  
a taste of Ya'ssy

田中 康夫



たなかやすお●'56年生まれ。衆議院議員、新党日本代表、作家。  
'00年より長野県知事を2期務める。'07年に参議院議員に当選。  
'09年8月の衆議院選挙で兵庫8区から立候補し当選。【公式ブログ】[www.nippon-dream.com/](http://www.nippon-dream.com/)

「この震災のため原子力発電所の事故が発生したことにより、危険な区域に住む人々は住み慣れた、そして生活の場としていた地域から離れるを得なくなりました。再びそこに安全に住むためには放射能の問題を克服しなければならないという困難な問題が起っています」

東日本大震災1周年追悼式での天皇陛下のお言葉です。鋭き洞察と深き慈愛に充ちています。比するに宰相NÖDAは式典直後の会見で、「原発再稼働は式典直

先頭に立つ」「(広域瓦礫処理)日本人の国民性が試される」と宣い、うむ、泥鰌には耳が付いていないなかつたのだ、と実感します。更に、「(日本全国が瓦礫を)受け入れない理屈は通らない」と語る細野豪志氏に、「(反対の国民は)ノイジーマイノリティ」「賛成の国民党」と、サイレントマジョリティ」と小泉進次郎氏が断じる衆議院内閣委員会の議事録に接すると、「話せば判る」ならぬ「話しても判らない」相手が世間には存在するのだ、と痛感します。

遊会で、天皇陛下は咳かれました。「やはり、強制になるという事ではない事が望ましいですね」。

「日本中の学校に国旗を掲げさせ、国歌を齊唱させるのが私の仕事で御座います」と「意気込み」を語った、棋士の米永邦雄氏に対するお言葉です。彼は当时、「東京都

不毛な二項対立を超えた矜持と諦観を持ち、人間は話し続けなければならない

## 今週の逸品



### 揚げそばと塩昆布 600円

調々とした貴公子の雰囲気を漂わせる大川英児氏が営む。九段坂上の花田で食器を取り揃える一点を以てして趣味の良さを感じる。菜の花お浸し、宮古島せんまい胡麻和え、花わさび土佐和えといった日替わり小鉢料理以外にも、生ゆば刺し(800円)板わさ(700円)、地鶏むね肉たたき(1000円)。更には600~1000円の単品天ぷらも充実。大部分の麻生富士子、広島の賀利始を始めとする焼酎、日本酒も、4人個室も。

【大川や】東京都千代田区九段南3-4-2 ハイツ九段坂1F ☎03-3234-8887  
平日11:00~15:00、17:30~22:00 土曜11:30~21:00 日曜・祝日定休 予約可 禁煙

illustration by Hajime Anzai

教育委員会の委員でした。  
その通り取りを記憶する国民は8年の歳月を経て近時、既視感に見舞われているでしょう。

「もう、勿論そう、本当に素晴らしいお言葉を頂き、有り難う御座いました」。謁見の後に取材を受けた騎士ならぬ棋士は、「全面屈服」を吐露しています。凡そ哲学とも覚悟とも呼び得ぬ、その程度の情動だったのか。こちらが慨嘆したくなつた記憶も蘇ります。



が、あれば「そこ間は、『話し続けねばならぬ』のです。不毛な二項対立を超えた矜持と諦観を併せ持つこそ、ノーブレス・オブリージュ」と呼び得るのです。

遡つて2004年10月28日の園

遊会で、天皇陛下は咳かれました。「やはり、強制になるという事ではない事が望ましいですね」。

「日本中の学校に国旗を掲げさせ、国歌を齊唱させるのが私の仕事で御座います」と「意気込み」を語った、棋士の米永邦雄氏に対するお言葉です。彼は当时、「東京都

1200円の小鉢料理と共に揚げそばと塩昆布(600円)で酒精を愉しんだ後、1日限定15食の粗挽きせいろ(800円)、辛味大根おろしそば(900円)、納豆そば(1000円)、温かい鯉そば(1300円)辺りを妻と摂るのが、千鳥ヶ淵に住んでいた頃の常でした。程良い価額の大人の时空の逸軒です。